



バーベナ 花言葉：後悔

四万十川ニュース Vol.114

中村河川国道事務所 平成29年5月31日

第11回「マイツルテンナンショウの会」総会



総会



記念講演



保護のための草刈り



マイツルテンナンショウ

平成29年5月20日(土)、絶滅危惧種 マイツルテンナンショウを保護している市民団体「マイツルテンナンショウの会」の総会が四万十市防災センターで開催されました。総会では、昨年度の事業報告として、マイツルテンナンショウの保護育成活動としての草刈りのほか、各種イベントに参加して身近な植物を紹介したことなどが報告されました。

続く記念講演では、高知県立牧野植物園の藤川和美氏から「ミャンマーの植物多様性が育む豊かな暮らし」についての講演がありました。葉は屋根に、樹液はお酒、幹は家具にと様々に活用されるヤシ、伝統工芸品の製作に欠かせないウルシ、市場で野菜と一緒に並ぶ食用の草花などが紹介され、近代化が進みつつある現在でも暮らしの中に植物が深く関わっていることがわかりました。

その後、入田ヤナギ林の保護区に移動し、今年のマイツルテンナンショウの生育状況を観察し、発見場所に目印の杭を立てました。また、今後も元気に育つように周りの雑草を刈りました。

大雨等による浸水被害の軽減に向けた排水ポンプ車等の操作訓練

平成29年5月26日(金)、排水ポンプ車等の操作訓練を実施しました。排水ポンプ車は、豪雨の際、堤防の居住地側の流水が河川に排水できず家屋等が浸水する被害を軽減させるために出動し、緊急的に排水作業を行うものです。

訓練には中村河川国道事務所所有の、平成26年の浸水被害以降に配備された国内最大級の排水能力を持つ排水ポンプ車(1分間に150m³を排水)をはじめ、ポンプを人の力で設置することが可能で、機動性に優れた軽量型の2種類のポンプ車(それぞれ1分間に30m³、60m³を排水)や照明車等が出動しました。参加した国土交通省の職員や建設業者など約60人は、設置から操作までの一連の流れを、実際にポンプを稼働させるなどして確認しました。

中筋川の基準観測所で戦後第2位となる水位を記録した平成28年台風16号では、四万十川、中筋川、後川で排水ポンプ車が出動したこともあり、参加者はこれからの本格的な降雨の時期に備え、気持ちを引き締めていました。



排水ポンプ車を吊り込んで準備完了



照明車の操作手順を確認する国土交通省職員



慣れた手つきでホースを接続する建設業者

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

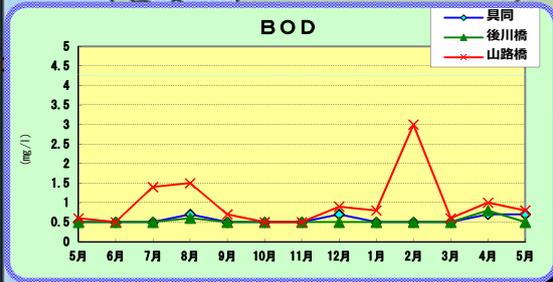
5月の四万十川の様子

四万十川の水質

具同観測所
(5月8日測定)

水温 18.8℃
 pH 7.4
 BOD 0.7mg/l
 SS 2mg/l
 DO 9.9mg/l
 大腸菌群数 585MPN/100ml
 流量(日平均) 32.4m³/s

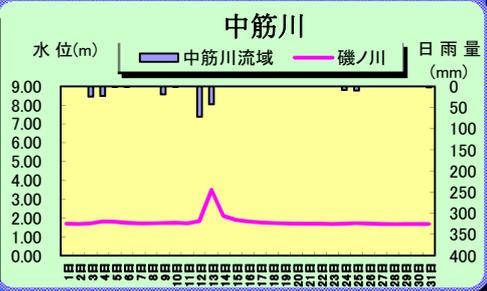
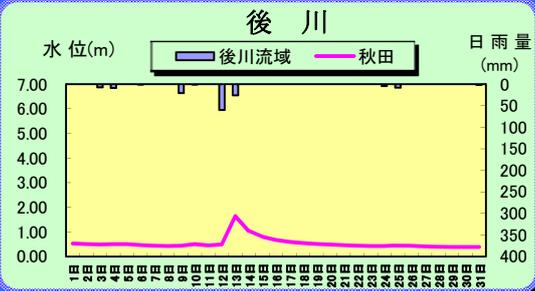
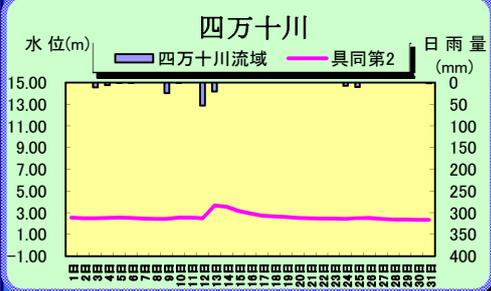
※測定値は全て速報値です



| | |
|------|-----------|
| 四万十川 | 1.0mg/l以下 |
| 後川 | 2.0mg/l以下 |
| 中筋川 | 3.0mg/l以下 |



雨量・水位データ



流域平均雨量(5月)



5月の四万十川流域平均雨量134mmは平年の0.6倍程度の雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は212mmです。
 ※四万十川流域平均雨量について、四万十川流域の雨量観測所(18箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です。

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:3回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

